廣池千九郎 谷川記念館







MORALOGY 100th since 1926



公益財団法人
モラロジー道徳教育財団

秘湯・谷川温泉

谷川温泉は、日本百名山の一つに数えられる「谷川岳」南面の麓に広がる温泉地。その開湯は諸説ありますが、文永5（1268）年、天台宗の高僧・浄海上人が谷川の流れに温泉が湧き出ているのを発見し、その地に薬師像を奉じて庵を造ったことに始まると伝えられています。現在では、谷川の清流に沿って広がる豊かな自然のもと、上信越高原国立公園に指定され、薬湯や美人湯など、知る人ぞ知る名湯、秘湯として人気を集めています。

名湯と確信

モラロジー（道徳科学）の創建者・廣池千九郎（法学博士、1866～1938）が谷川温泉を購入し、療養・研修施設の建設に着手したのは昭和11（1936）年秋。翌12年1月には初期工事を完了させ、さらに谷川からほど近い大穴温泉も購入しています。

廣池は大正元年に大病を発症して以来、体温の調整ができない状態となり、さまざまな治療を試みます。中でも効果的だったのが温泉療法でした。廣池は、全国90か所以上の温泉地を巡り、年間200日を超える日々をそこで過ごします。谷川温泉は、温泉を熟知した廣池が、自身でつかり、名湯であると確信して選定したものです。

温泉施設の建設への思い

温泉購入は決して自身のためではありませんでした。

「人間には精神、経済、肉体を蝕む三つの病がある。そのうち精神、経済の病の予防薬としてモラロジーを作った。残る肉体の病を防ぐのが、この谷川温泉である」（『廣池千九郎語録』）。

廣池は、自らの病苦の経験をもとに、世の役に立とうと志しながらも体が弱く病気に苦しむ人たちを救いたい、という一心から温泉・研修施設を建設したのです。



昭和11（1936）年10月、
谷川を訪れた廣池千九郎（右）

谷川記念館



昭和12(1937)年、創立者・廣池千九郎が谷川講堂を開設。大講堂(1958)、本館(1982)を建設後、平成11(1999)年に偲徳寮を新築し、17(2005)年に展示室をオープン。令和元(2019)年、講堂や食堂をリニューアルしました。

展示室には開設当初の様子や、廣池千九郎の事跡・業績などを展示しています。



展示室



麗澤館



神 壇

大穴記念館



JR水上駅より車で7分。利根川沿いに位置し、廣池千九郎が最晩年を過ごした部屋が保存されています。



廣池が最晩年を過ごした部屋



洞窟の中にある「偲ぶの湯」

谷川記念館(麗澤館・神壇)ならびに大穴記念館(脱衣所・偲ぶの湯)は、令和7年、国の登録有形文化財に登録されました。



お車でお越しの方

- 関越道の水上IC下車後、国道291号線を左折し直進。「谷川温泉入り口」交差点を左折し、案内看板に従って山道を進む。温泉街の最も奥に当館があります。
  大穴記念館へは、「谷川温泉入り口」交差点を直進し、1.7km地点の案内看板を右折、坂道を下った先にあります。

電車でお越しの方

- 新幹線・上越新幹線：上毛高原駅下車、タクシーで谷川記念館、大穴記念館まで(約30分)
- 在来線・上越線：水上駅下車、タクシーで谷川記念館(10分)、大穴記念館まで(7分)

谷川記念館

〒379-1619 群馬県利根郡みなかみ町谷川557
TEL：0278-72-2438 (電話応対時間 9:00～17:00 ※休館日、夏期・冬季休業期間を除く)

展示室 ●開館時間／9:00～17:00 ●休館日／不定休 ●見学料金／無料 ※詳細はお問い合わせください

大穴記念館

〒379-1727 群馬県利根郡みなかみ町大穴735-1
※ご見学の際は谷川記念館までご連絡ください

令和7年4月

谷川記念館のご案内

谷川記念館は、研修施設、宿泊施設、食堂、温泉を有し、セミナーや講座・研修会などで大勢の皆様にご利用いただいています。

研修施設 等



講 堂



◀研修室



食 堂▶

- 講　堂……収容人数 80名
- 研修室……収容人数 40名
- 多目的ルーム……収容人数 40名

宿泊施設





◀ツインルーム



ファミリールーム▶

- シングルルーム……12部屋
- ツインルーム……19部屋
- ファミリールーム……2部屋
- バリアフリールーム……1部屋

※貸切の家族風呂も備えています。

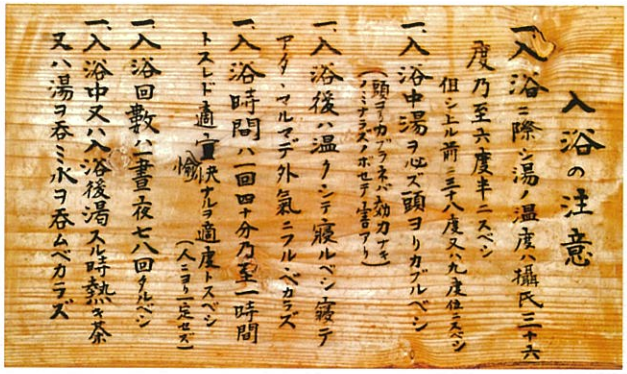
温　泉

当館は加熱、加水、循環を一切していない源泉かけ流し温泉です。泉質は単純温泉（弱アルカリ性低張性高温泉）で、「ぬる湯」（38℃）と「あつ湯」（41℃）があります。神経症、筋肉痛、関節痛、疲労回復、自律神経不安定症、不眠症、うつ状態などに効能があり、まずは「ぬる湯」にゆったりとつかることで効果が高まります。

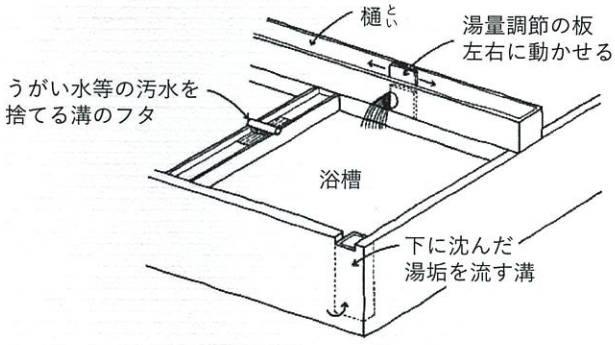




谷川岳「俎嵓」（まないたぐら）を一望できる露天風呂があります



創立者が温泉療養をされる方のために記した入浴の注意書き



当館の浴槽はマスのように区切られており、ゆったりと入浴することができます。この温泉につかれば、今も随所に見られる創立者の思いが伝わってくることでしょう。

■ 温泉源
6か所。泉温：29.6℃～48.3℃

■ 泉質
主に単純温泉（弱アルカリ性低張性高温泉）

■ 効能
神経症、筋肉痛、関節痛、五十肩、
運動麻痺、関節のこわばり、うちみ、
くじき、慢性消化器病、痔疾、
冷え性、病後回復期、疲労回復、
健康増進、自律神経不安定症、
不眠症、うつ状態

